

飯岡保育園

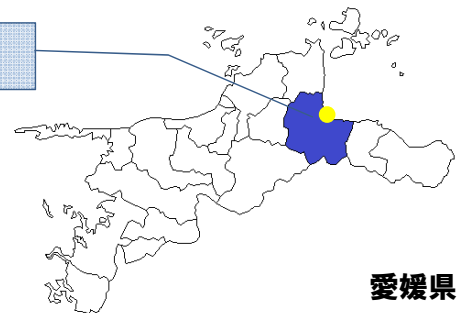
「いただきます！」に心を込めて

飯岡保育園は、愛媛県東部の西条市に所在し、北には瀬戸内海、南には西日本最高峰の石鎚山が控えています。隣接している王至森寺(おしもりじ)には樹齢1000年を超える国指定天然記念物の「きんもくせい」の木があり、秋には良い香りを漂わせながら、子ども達の成長を見守ってくれています。

保育園の概要

■ 名称	社会福祉法人 飯岡保育園
■ 所在地	愛媛県西条市飯岡3240-2
■ 園児数・職員数	園児数:106名 職員数:25名
■ 代表者	園長 瀬川 政子
■ 電話	0897-56-2381
■ FAX	0897-55-6824
■ HPアドレス	http://www.shikoku.ne.jp/iikahoikuen/

飯岡保育園



愛媛県

食育活動の概要

☀ 活動の動機・目的

人間は、他のものの「いのち」を頂き「命」を長らえています。この摂理を、子ども達が無意識下に会得することは、幼児期においてとても大切な事だと思っています。

また、素晴らしい日本の食文化を、次世代に継承していく責任が私たちにはあります。しかし、核家族化や女性の社会進出などにより、家庭でそれを伝える事は、現実的には困難な状況です。そこで、保育園の役割がとても重要だと思っています。

☀ 活動の紹介

約20年前から、食育プログラムとして「食べ物を通し、命の尊さを肌で感じ、感謝の心を育てる」をコンセプトに、①食べることの喜び、楽しみを知る ②日本の食文化を知り、栄養バランスについて学ぶ ③もったいない精神を養うの、3本柱で食育活動を実践しています。

保育士が作ったオリジナルソング「レインボーベジタブル」を歌い、ダンスしながら、8色の野菜を食べるよう、楽しく食育を行っています。

保育園に隣接する菜園では、子ども達による菜園活動を行っており、そこで収穫したものを調理して給食に出し、みんなで食べています。食事の際には、「あなたの命をいただきます」と心を込めて挨拶をしています。

月1回、1クラスずつ保育園で朝ごはんを作って食べる「みんなでおいしい朝ごはんの日」を実施しています。また、子ども達により安全・安心なものを食べさせたいとの思いから、日々の給食では「地産地消」を実践しています。



これまでの成果・課題

野菜を育てることから、少し世話や手入れを怠ると、即座に野菜に反応が出て、収穫ができなくなることを学び、みんなで水やりしている姿に、やさしい心が育っていることを実感しています。また、保護者の方へのアンケート結果では、園での食育活動が子ども達によって家庭へ伝えられていることがわかり、園の活動の大切さを知ることができました。

近頃、地球が悲鳴を上げていると思えるような現象が次々と起きています。自然の恵みへ感謝し、守り、未来へつなげて行かなければならないことを、保育園から発信し地域の人にも伝えたいと思っています。

今後の構想

「早寝・早起き・朝ごはん」が提唱される前から、朝ごはんを食べることに園では取り組んでおり、「みんなでおいしい朝ごはん」の取組は10年近く行っています。

当園では、卒園までに自分で朝ごはんを作れる子どもに育てることを目標に日々の食育活動に取り組んでいます。

鉄板焼きを楽しもう！の様子（平成23年10月26日）

秋の実りに感謝！

みんなで“さけのチャンチャン焼き”を作って食べました♡



じょうずでしょ？
家でもお手伝いしています。



早くできないかな～

ごはんは羽釜で炊きました。



おむすびが出来たよ♪

収穫したものはお供えします。



チャンチャン焼きの完成！



さつまいもの生長具合を確認しました。



あなたの命をいただきます。

園長先生の思い



瀬川園長先生

保育園は、ただ単に文字を教えるところではなく、心を育てています。「人様の子どもの魂を入れる仕事は選ばれた人しかできない」との誇りをもって子ども達と接しています。これまで地域で受け継がれてきた、日本の素晴らしい食文化を継承する役割を保育園が担わなければならなく、子ども達を守る最後の砦として頑張りたいと思っています。